



まちかど

回覧

● 草津栗東防犯自治会 Tel.077-551-0109

● 草津警察署

Tel.077-563-0110

夏休み中における 少年の非行・犯罪被害防止

夏休み中は開放感や気のゆるみなどから子どもが非行に走ったり、犯罪被害に巻き込まれたりする傾向があります。一年を通じ、夏休み中は夜遊び（深夜はいかい）で補導される少年が増える時期でもあります。夜間は人目が少ないことから性犯罪などの犯罪が発生しやすく、また、非行の歯止めがききにくくなるケースもあります。

また、インターネット上には子どもにも有害なサイトや情報が多数氾濫しています。特にスマートフォンや SNS を介して性犯罪に遭う子どもが増加しており、なかでも騙されたり、脅されたりして自分の画像を送らされる被害が増加しています。

少年を非行や犯罪被害から守るため、地域の絆で地域の少年を暖かく見守りましょう。

性犯罪の被害防止

盗撮への対策

・ 駅構内やショッピングモールなど、人が集まる場所では、特に注意しましょう。

・ 階段やエスカレーターでは、カバンで背後をガードしたり、背後を確認しましょう。

窓からの侵入

窓の鍵のかけ忘れに注意するほか、補助鍵



も設置しましょう。2階、3階の窓も必ず施錠しましょう。

下着泥棒の被害

下着類を外に干したままにするのは危険です。外に干さず室内に干しましょう。

業者に変装

業者に変装して玄関から堂々と侵入する事件も発生しています。ガスや水道工事を装う場合もあるので、ドアを開けずに不審な点がないかを確認しましょう。

背後から襲う

帰宅時などを狙って背後から襲われるという事件も起きています。マンションなど、エレベーターを降りても、自分の部屋に入るまで油断してはいけません。

エレベーターは密室

エレベーターの中で、2人きりになった時は、すぐに非常ボタンを押せる位置に立つて、最寄りの階のボタンを押しましょう。

怪しいと感じたら一度降りてしまうのが安全です。

かかってきた電話、 すべてに出いていませんか！

① 「口座が悪用されています…口座の凍結が必要です」と言って銀行協会職員などを名乗り、口座の保護などを口実にキャッシュカードや暗証番号のメモを封筒に入れさせ

て封印を求め、スキを見て偽物とすり替えるのがキャッシュカード詐欺盗です。

② 「オレだけど…会社の小切手が入ったカバンを置き忘れて…」という電話は、子や孫を装い、トラブル解決のためにお金を求めるオレオレ詐欺です。

③ 断つたのに商品を送りつけて支払いを求めたり、親身になって話を聞くふりをして契約せざるを得ない状況に持ち込むのが、悪質な電話勧誘販売です。



④ 「医療費の還付があります」といって公的機関の職員を装い、お金に戻ると偽ってATMを操作させ、逆にお金を奪うのが還付金詐欺です。

⑤ 予防のポイント
電話を悪用する者は、音声を録音されて証拠が残ることを嫌います。留守番電話などを活用して不審な電話を遮断しましょう。



不安な時の連絡先

- ・ 警察総合相談窓口 #9110
 - ・ 消費者ホットライン(局番なし) 1888
- (裏面に続く)

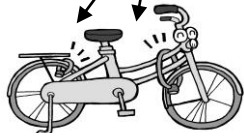
徹底的にカギかけ習慣

盗難被害の多くは無施錠が原因です。必要なのは「カギかけ＝ロック」の習慣です。

- 我が家を守るために玄関ドアをロック
- ・在宅中も玄関ドアをロックしチエーンをかけましょう。出入り口にセンサーライトや防犯カメラを設置することも効果的です。
- ・朝のゴミ出しなど、短時間の外出でも必ずカギをかけましょう。

- ・戸建ての2階やマンションの上階の窓もロックしましょう。換気のために開けた風呂場やトイレの小さな窓などの施錠も忘れずに。

- 自転車を守るために備え付けカギをロック
- ・さらに2ロック。2つ目のカギは開錠方法が違うタイプを利用しましょう。
(ワイヤーロックやU字ロックなど)
- ・路上を避けて駐輪場に止めましょう。



- バイクを守るためにロック
- ・駐車時にハンドルロック、キーを必ず抜き、さらに2つ目のカギをかけましょう。
- ・バイクは二輪車防犯登録をしましょう。
- 車を守るためにドアを確実にロック
- ・わずかな時間でも窓を閉め、車内に貴重品を残さないようにしましょう。

- ・「熱気を逃がそう」と窓を少し開けておくことは危険です。犯人は手や腕が入らなくても金属棒などの窃盗用具で開錠してしまいます。
- ・「ドアロックしたから」と、カバンを車内に置いたままにすることは危険です。貴重品や手荷物は全て持ち出ししましょう。

●カギかけ習慣の啓発活動

カギかけを意味する「ロック (Lock)」と「口 (6) ック (9)」の語呂を合わせ、6月9日に粟東市役所の正面玄関において自転車などのカギかけ励行の啓発活動を行いました。



狙われる所、狙われる心

●外出時の場合

『タダでもらえる物はもらわないと思っ
ていませんか。粗品引換券などは「催眠商法」
のワナかもしれません。会場では巧みな話術や
雰囲気で高額商品の契約をさせられる危険が
あります。』

●在宅時の場合

訪問者に対し、無警戒に玄関ド
アを開けていませんか。必ず、
錠やドアチエーンをかけたまま
対応してください。「〇〇など
を無料で点検するなどと言われ
たらきっぱり断りましょう。』



青色防犯パトロール講習会の開催

5月11日、13日に粟東市危機管理センターで、青色回転灯装備車両の運用等に関する講習会が開催されました。草津警察署から、犯罪発生抑止には、地域での声掛けや美化活動など、防犯意識の高さを見せる姿勢が有効と紹介されました。



令和4年5月中の犯罪発生状況 (草津警察署管内)

●刑法犯認知件数・・・総数 87件

主な犯罪発生件数	空き巣等	5件
	ひったくり	0件
	自転車盗 (うち施錠なし件)	21件 (15件)
	万引き	17件
	自販機ねらい	0件
	車上ねらい	4件
	オートバイ盗	0件
	器物損壊	4件

●特殊詐欺被害の状況

	被害件数 (前年同期比)	被害金額 (前年同期比)
滋賀県	49件 (+9件)	113,300,000円 (+59,650,000円)
草津警察署内	3件 (-4件)	7,000,000円 (-15,000円)
草津市	2件 (-4件)	6,500,000円 (-511,620円)
粟東市	1件 (±0件)	497,000円 (+497,000円)